

## いろんなスポーツを楽しもう



いろんなスポーツ競技の楽しさを知ってもらおうと2月14日、池田総合体育館でスポーツマーケット2015が開催されました。市内からスポーツ少年団員や高校の生徒ら178人が参加し、グループに分かれバスケット、バレー、ハンドボール、レスリングの4種目のスポーツを体験しながら交流しました。レスリングではお互いの体のバランスをうまく調整してコミュニケーションをとる練習も紹介され、子どもたちはスポーツの魅力や友達と一緒に触れ合う楽しさを実感していました。

## 多彩なプログラムで魅了



今年で10回目を迎える三野文化まつりが2月1日、三野体育館で行われました。舞台では、三野町の保育所の子どもたちがお揃いの衣装に身を包み元気いっぱいのダンスを披露し、小中学校の子どもたちも踊りや演奏で会場を沸かせました。三野をはじめ市内文化協会各支部の出演者が舞踊や大正琴、太極拳などを披露しました。また、児童生徒の作品をはじめ、生け花や水彩画、書道などの作品が展示され、会場は一足早い春のような華やかさに包まれ、多彩なプログラムに参加者は魅了されました。

## 雪まつりでゲレンデを満喫



井川スキー場で2月1日、恒例の第28回ふれあい雪まつり in 腕山が開かれました。この日のゲレンデは全面滑走可能で、一面にパウダースノーが降り積もっており、県内外から訪れた多くの家族連れやスキーヤーらが雪の感触を楽しみました。ちびっ子ゲレンデでは、約50mの斜面を楽しそうにそりで滑り降りる子どもたちの笑顔であふれていました。また、一日リフト券を購入した先着50名の方対象にスノーボードやスノーウェアが当たる抽選会も行われ、子どもから大人まで井川スキー場を満喫しました。

# まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。  
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

## 四国の銘酒が三好市に大集合



新酒ができあがる時期にあわせて毎年開催されている「四国酒まつり」が2月21日に開かれ、約2万人の来場者でにぎわいました。地酒試飲会場のサンライズビルには、四国から厳選した43銘柄のお酒が提供され、若い女性や海外からの来場者が増加傾向にあり、それぞれグラスを片手に各銘柄を飲み比べ、味の違いを楽しみました。また、地元の今小町・三芳菊・芳水の酒蔵が開放され、普段なかなか入ることのできない酒蔵内部を見学や蔵人しか味わえない搾りたての新酒の味を堪能しようと長い行列ができていました。

## 青空の下でチョークアート



第12回うだつマルシェが2月21日、池田町本町通り周辺で開催され、市内外から80店舗が出店し、手作りのお菓子や雑貨などを販売しました。四国酒まつりと同日開催となったこの日は、お酒にあうおつまみやおつまみを入れる小皿なども販売されました。また神奈川県出身のアーティスト・丸倫徳さんによる誰でも参加できるチョークアート簡単講座も開催。うだつちんどんやへそっこん、秘境童などのゆるキャラも登場し、子どもも大人も楽しめるマルシェに終日たくさんの人でにぎわいました。

## 人形浄瑠璃を肌で体感



三好市出身の人形遣い・勘緑さんによる「三好市人形浄瑠璃ふれあい体験」が山城中学校、井川中学校、池田中学校の3校で行われました。勘緑さんは人形遣いとして、人形浄瑠璃の普及と発展に寄与されており、学校などにも訪問しています。生徒たちは人形浄瑠璃を見たり聞いたり、実際に3人1組で人形を操る体験をしました。1体の人形を3人で息を合わせて動かすのはとても難しく、悪戦苦闘しながらも一生懸命に操り、人形浄瑠璃の魅力に引き込まれていました。

## スマホ・携帯の理解を深めよう



携帯電話やスマートフォンによるトラブルから児童を守ろうと2月18日、山城小学校で6年生を対象に「スマホ・ケータイ安全教室」が開催されました。講師を務めたNTTドコモあんしんインストラクターの田崎さんからは、「メールの文章は誤解を生みやすく、いじめにつながることもあります。困ったときは悩まずに家族や先生に相談を」と話されました。トラブルとなった再現ドラマも上映され、子どもたちは携帯電話の安全な使い方や使用法に関するルールやマナーについて理解を深めました。

## 三好市と徳島労働局が雇用対策協定を締結

求職者の就職支援と地元企業の人材確保、新たな企業誘致活動を促進するため2月5日、三好市と徳島労働局が雇用対策協定を締結しました。協定では、雇用関係情報を共有し、効果的な就職促進対策を実施していくとともに、地元企業や介護・医療分野・建設業などの人手不足の解消と市内へのUIJターン者や地元就職を望む新卒者などの就労支援を連携して行い、合同企業説明会、事業所見学会などの開催にも取り組みます。徳島労働局が市町村と協定を結ぶのは三好市が3例目です。

## 雇用対策協定調 三好市・徳島労働局



## 3年ぶりの架け替えで渡り初め



3年ぶりに架け替えられた、重要有形民俗文化財である祖谷のかずら橋で2月23日、竣工式と渡り初めが行われました。神事やテープカットなどに引き続き、東祖谷京上の石元勇さんから3世代夫婦を先頭に、ゆらゆら揺れる真新しい橋を市関係者をはじめかずら橋保勝会や地元小中学生らなど約100人が感触を確かめながらゆっくり渡りました。渡り終えた勇さんは「足が震えたがいい思い出になった。今度はひ孫と歩いて渡りたい」と喜びを語り、3年後の架け替えに思いを寄せていました。